

【報道関係各位】

2023年11月1日

株式会社ベネッセホールディングス
代表取締役社長 CEO 小林 仁

**【国内最多 28 万人調査】たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング 2023
男子「蓮」1 位復活、女の子「陽葵」8 年連続 1 位！
人気ドラマ『silent』の役名「紬」「湊斗」「想」が大きくランクアップ
「たまひよ」創刊 30 周年を記念し過去 140 万人の名前ランキングも公開**

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：小林 仁）の妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」では、2005 年から「たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング」を発表しています。今年も 2023 年 1 月 1 日～2023 年 9 月 27 日に生まれたお子さま 28 万人のお名前を調査・集計したランキングを発表いたします。名前ランキングとしての集計数は国内最多となります。（※2023 年 10 月自社調べ）

また 2023 年 10 月、「たまひよ」は創刊 30 周年を迎えました。30 周年を記念し、2005 年のランキング発表開始から 19 年間で、約 140 万人のお名前を集計した名前ランキングも特別公開します。



【全体サマリー】

● 赤ちゃんの名前ランキング 2023 : 男子「蓮」1 位に復活、女子「陽葵」8 年連続 1 位

2023 年は、国内では 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、3 年続いた「コロナ禍」に中止・縮小されていた学校行事やイベントの復活、レジャー利用や訪日外国人（インバウンド）数の回復がみられた年となりました。一方でロシアのウクライナ侵攻の長期化やイスラエルでの武力衝突、国内外での異常気象や自然災害などが話題になった年でした。

そのような 2023 年（1～9 月）に生まれた赤ちゃんの名前は、男の子は「蓮」（主な読み「れん」）が、昨年 5 位から 1 位へ返り咲きました。女の子は「陽葵」（主な読み「ひまり」）が 8 年連続 1 位。また上位ランキングで、2022 年 10～12 月に放映されたフジテレビの人気ドラマ『silent』の登場人物名「紬」「湊斗」「想」が大きくランクアップする動きがみられました。

●【特別公開】140 万人の名前ランキング 2005-2023：男の子「蓮」、女の子「陽菜」1 位

2005 年から 19 年間、約 140 万人を集計した男の子の名前 1 位には、2023 年ランキングでも 1 位の「蓮」が輝きました。女の子の名前 1 位は、2005～2007・2014 年に 1 位を獲得した陽菜（主な読み「ひな」）となりました。「蓮」「陽翔」「凜」など、男女共に上位の名前は安定的に人気が高いことがわかる一方、近年は新たに「碧」「蒼」「翠」「紬」が上位にランクインするなど、1 文字名前の人気が高まっていることなどがわかりました。

【結果詳細】

1) 赤ちゃんの名前ランキング 2023

男の子「蓮」が 1 位に復活。女の子「陽葵」は 8 年連続 1 位に。人気ドラマ『silent』の登場人物名「紬」「湊斗」「想」が大きくランクアップ



赤ちゃんの名前ランキング2023									
男の子					女の子				
順位	漢字	主な読み	昨年順位	変動	順位	漢字	主な読み	昨年順位	変動
1	蓮	れん	5	↑	1	陽葵	ひまり	1	→
2	碧	あお	1	↓	2	凜	りん	2	→
3	陽翔	はると	2	↓	3	翠	すい	16	↑
4	湊	みなと	6	↑	4	紬	つむぎ	9	↑
5	蒼	あおい	3	↓	5	結菜	ゆいな	3	↓
6	朝陽	あさひ	4	↓	6	陽菜	ひな	6	→
7	凪	なぎ	16	↑	7	芽依	めい	4	↓
8	湊斗	みなと	19	↑	8	葵	あおい	7	↓
9	暖	だん	12	↑	9	結愛	ゆあ	11	↑
10	律	りつ	11	↑	10	莉子	りこ	8	↓
					10	咲菜	えま	10	→
26	想	そう	96	↑					

※Web サイト「たまひよ」 (<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)では上位 100 位までの名前を紹介しています。

男子の傾向

「蓮」（主な読み「れん」）が昨年 5 位から、2 年ぶりに 1 位に返り咲きました。2005 年のランキング発表開始から 7 回の 1 位獲得となります。「蓮の花のように強くたくましく育てほしい」などの想いを込めて名づけられる方が多いようです。

2 位「碧」（主な読み「あお」）は、昨年 1 位から順位を下げたものの、読みランキング（男女共通）1 位「あおい」という読み方ができるなど、人気の名前として定着してきています。「青い空のように澄んだ心で真っ直ぐな人になってほしい」といった願いを込められているようです。

3 位「陽翔」（主な読み「はると」）は、読みランキング（男子）「はると」で 15 年連続 1 位となるなど長く人気の名前です。

7 位「凪」9 位「暖」10 位「律」が、1 文字名前の人気を受け、TOP10 入りとなりました。

女の子の傾向

「陽葵」（主な読み「ひまり」）が 8 年連続 1 位を獲得しました。また、読みランキング（男女共通）2 位「ひなた」という読み方が含まれることも 8 年連続 1 位の理由のひとつと考えられます。「太陽のように明るく、向日葵のように常に明るい方を向いて育てほしい」といった願いが込められているようです。

2 位「凜」（主な読み「りん」）も昨年と同じく 2 位にランクイン。長く安定して人気の名前です。音の響きのよさや、「芯があって凛々しく優しい子に育てられますように」という願いを込められる方が多いようです。

3 位「翠」（主な読み「すい」）は、16 位から大きくランクアップ。響きの美しさや、1 文字名前の人気の高まりなどを受け、大きく順位を上げたと思われます。名づけの由来としては「翡翠（カワセミ）のように飛躍した人生を送ってほしい」などの声寄せられました。

人気ドラマ『silent』の登場人物名が大きくランクアップ！

昨年放送されたフジテレビの人気ドラマ『silent』の登場人物の名前が、軒並み大きくランクアップしました。川口春奈さん演じる「紬」が昨年 9 位から 4 位へ、鈴鹿央士さん演じる「湊斗」が昨年 19 位から 8 位へ、目黒蓮さん演じる「想」が昨年 96 位から 26 位へ急上昇しました。目黒蓮さんのお名前「蓮」は、男子の名前 1 位の「蓮」でもあります。ドラマが大変人気となり、社会現象ともなったことから、多くの方が見聞きし印象に残ったことなどが影響しているのではと考えられます。

●フジテレビ『silent』プロデューサー 村瀬健さんコメント

自分たちのドラマの登場人物の名前が赤ちゃんの名前ランキングに入るとするのはとても嬉しいことです。

オリジナルドラマにおいて、キャラクターに名前を付けるのは命を吹き込むことでもあると思っているので、いつも脚本家さんと一緒に心を込めて名前を付けています。

全国の紬ちゃんや想くん、湊斗くんが最高に幸せな人生を送ることを、心から願っております。

2) 【特別公開】140万人の名前ランキング 2005-2023

「たまひよ」創刊 30 周年を記念し、2005 年のランキング発表開始から 19 年間、約 140 万人の名前ランキングを特別公開

19 年間、約 140 万人を集計した男の子の名前 1 位には、2023 年ランキングでも 1 位の「蓮」が輝きました。2 位は、2006～2009・2011・2013・2017 年に 1 位の「大翔」（主な読み「ひろと」）がランクイン。

女の子は、2005～2007・2014 年に 1 位を獲得した陽菜（主な読み「ひな」）が 1 位に。2 位は、2008・2015 年に 1 位を獲得した葵（主な読み「あおい」）がランクインしました。



【特別公開】140万人の名前ランキング2005-2023							
「たまひよ」創刊30周年を記念して、2005年のランキング発表開始から19年間、140万人の名前ランキングを特別公開！							
男の子				女の子			
順位	漢字	主な読み	2023順位	順位	漢字	主な読み	2023順位
1	蓮	れん	1	1	陽菜	ひな	6
2	大翔	ひろと	21	2	葵	あおい	8
3	悠真	ゆうま	19	3	凜	りん	2
4	陽翔	はると	3	4	結菜	ゆいな	5
5	颯太	そうた	30	5	結愛	ゆあ	9
6	悠人	ゆうと	36	6	結衣	ゆい	22
7	大和	やまと	17	7	さくら	さくら	43
8	悠斗	ゆうと	54	8	陽葵	ひまり	1
9	樹	いつき	14	9	芽依	めい	7
10	陽斗	はると	35	10	莉子	りこ	10

男女共に「蓮」「陽翔」や「凜」「陽葵」など上位の名前は 19 年間安定的に人気が高いことがわかる一方、近年は新たに「碧」「蒼」「翠」「紬」が上位ランクインするなど、1 文字名前の人気が高まっていることなどもわかりました。

※140 万人の名前ランキングは、2005～2023 年各年単位での名前の占有率を合計し、その値を元にランキングを算出しています。

3) 赤ちゃんの名前（読み）ランキング 2023

ジェンダーレスな男女共通読みでは、「あおい」「ひなた」が人気。男女別では、男の子「はると」が 15 年連続 1 位。女の子「えま」が 3 年連続 1 位



赤ちゃんの名前（読み）ランキング2023											
男女共通				男の子				女の子			
順位	読み	昨年順位	変動	順位	読み	昨年順位	変動	順位	読み	昨年順位	変動
1	あおい	1	→	1	はると	1	→	1	えま	1	→
2	ひなた	2	→	2	みなと	5	↑	2	つむぎ	11	↑
3	つむぎ	7	↑	3	あおと	4	↑	3	さな	4	↑
4	りお	4	→	4	りく	2	↓	4	みお	2	↓
5	りく	-	↑	5	ゆいと	3	↓	5	めい	3	↓

男女共通読みでは「あおい」「ひなた」は、昨年から引き続き 1 位、2 位となり男女共に安定した人気を誇っていることがわかります。1 位「あおい」は、男の子の名前 2 位「碧」、5 位「蒼」、女の子の名前 8 位「葵」、2 位「ひなた」は、女の子の名前 1 位「陽葵」の主な読みとなっています。

男の子は「はると」が 15 年連続 1 位。女の子は「えま」が 3 年連続 1 位を獲得。「えま」は海外でも発音しやすい名前として、2016 年 35 位→2017 年 32 位→2018 年 9 位→2019 年 4 位→2020 年 2 位→2021 年・2022 年・2023 年 1 位と人気上昇しています。

※読みランキング（男女共通）とは、男女別で 10%以下の件数の名前は除外した状態で、読みを男女合算したランキングになります。

4) 名づけで重視したこと

1 位は「読み・音の響き」、2 位「画数」、3 位「漢字の持つ意味」



名前を決める時に重視したこと 最大3つまで教えてください (n=2,362)	順位	名前を決める時に重視したこと	票数/回答者数
	1	読み・音の響き	61.8%
	2	画数	45.2%
	3	漢字の持つ意味	43.8%

上位 3 位は昨年と変わらない結果となりました。名前の響きや呼びやすさなど、「読み・音の響き」が名づけで最も重視する項目であることがわかりました。

「たまひよ」名づけ関連商品・サービス 監修 栗原里央子コメント

●2023年の名づけの傾向

新型コロナウイルス影響軽減の兆しが見えた2023年でしたが、名づけに関しては引き続き、一時的な流行にとらわれるのではなく、地に足のついた安定感のある名づけを重視する方が多いように思えた一年でした。

●2024年生まれのお子さんへのメッセージ

2024年は「三碧木星（さんぺきもくせい）」という年で、2024年生まれのお子さんは、活動的、行動的、活発な星を持っています。「三碧木星」に「木」を有することからも、安定感があり、成長を思わせる、樹木や植物にちなんだ漢字がおすすめです。「樹」「楓」「桃」「蓮」「菜」など。また、「三碧木星」のお子さんは、声がいい、リズム感や音感が良いなど、音楽との相性がよいです。ぜひご家庭でたくさん音を聞かせてあげてください。



一般社団法人 日本占術協会 常務理事

「たまひよ」名づけ関連商品・サービス 監修 栗原里央子

【調査概要】 ※調査結果の詳細は Web サイト「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)に掲載。

調査名称	たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング 2023
調査内容	2023年1月1日～2023年9月27日に生まれた赤ちゃんの名前
調査対象	「たまひよ」の商品・サービスを利用されたお客さまのお子さま（回答は任意）
調査対象数	285,116名（男の子143,259名、女の子141,857名）
調査項目	名前の読み、漢字など ※同一の漢字の組み合わせで複数の読みがある場合、最も多い読みを紹介

調査名称	たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング 2005-2023
調査内容	2005年～2023年（1月～9月）に生まれた赤ちゃんの名前
調査対象	「たまひよ」の商品・サービスを利用されたお客さまのお子さま（回答は任意）
調査対象数	1,407,258名（男の子710,556名、女の子696,702名）
集計方法	各年単位での名前の占有率を合計し、その値を元にランキングを算出

調査名称	たまひよ お子さまの名づけに関するアンケート
調査期間	2023年10月6日～2023年10月11日
調査対象	たまひよのアプリ（まいにちのたまひよ）利用者
調査対象数	2,362名
調査項目	名づけで重視したこと、赤ちゃんの名前の由来など

【ご参考】

●「たまひよ」名づけ関連商品・サービスのご紹介

妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」では、赤ちゃんの名づけに関して、書籍『たまひよ 赤ちゃんのしあわせ名前事典 2024～2025 年版』を発売するとともに、Web サイト「たまひよ」での情報提供も行います。また、雑誌『たまごクラブ』においても別冊付録・特集などで取り上げてまいります。

<ご紹介している赤ちゃんの名前について>

「たまひよ」では、お客さまからお寄せいただいた赤ちゃんの名前を基にランキングデータや実例をご紹介しています。ママ・パパは、呼びかけたい「読み」、想いを込めたい「漢字」、幸せであるようにと願う「画数」など、さまざまな観点から名前を考えておられます。名前は「こんな子に育ててほしい」「すてきな人生を歩んでほしい」と願いを込めて、ママ・パパから赤ちゃんに贈る最初のプレゼントです。「たまひよ」では、そんなママ・パパの想いを大切に、名前の実例を紹介させていただいております。

■書籍『たまひよ 赤ちゃんのしあわせ名前事典 2024～2025 年版』の発売

2023 年の人気名前ランキングを 100 位まで掲載。名づけの注意点や出生届の書き方・出し方など名づけに関する基礎知識を丁寧に解説するほか、豊富な名前実例を画数別、読み別、イメージ別など、検索しやすい章立てで紹介しています。また、「Web 鑑定サービスログイン ID」がとじ込まれており、パソコン・スマートフォンから、候補の名前の鑑定や「読み」「イメージ」「漢字」から姓に合った良運の名前を検索できます。

- ◆発売：2023 年 11 月 1 日
- ◆編集：たまごクラブ特別編集
- ◆監修：栗原里央子
- ◆定価：1,850 円（本体価格 1,682 円+税 10%）

<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/content/?id=86866>



■Web サイト「たまひよ」2023 年赤ちゃんの名前ランキング

男の子の名前全体ランキング、女の子の名前全体ランキングを 100 位まで、読みランキング、使用漢字ランキングをそれぞれ 50 位まで発表しています。赤ちゃんの名前・名づけの基本知識などもご紹介しています。

<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>



「たまひよ」では、2005年から毎年赤ちゃんの名づけに関する雑誌『たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング』を発売しています。今年も2023年1月～9月に3,819,116人をお母さんに、人気のお名前が

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ベネッセホールディングス 広報部 明日・宮本・濱野・萩澤

TEL: 042-357-3658 FAX: 042-389-1757